

福島県企業局ニュースレター 第22号 令和7年11月28日発行

皆さん、こんにちは。
日脚もめっきり短くなり、ひだまりの恋しい季節となりました。
いかがお過ごしでしょうか。
今回も工業用水道に関する情報をお届けいたします。
また、福島県のイベント等についてもお届けしますので、
併せてよろしくお願いします！

【今回のトピック】

- 1 令和7年度相馬工業用水道施設見学会を開催しました！
- 2 観察研修へのご参加ありがとうございました！
- 3 情報伝達訓練ご協力の御礼
- 4 沼部堰改築工事の状況
- 5 工業用水道放射性物質モニタリング結果
- 6 ダムの貯水状況
- 7 工業用水って何？ その8
- 8 福島県からのお知らせ

1 令和7年度相馬工業用水道施設見学会を開催しました！

11月5日（水）、相馬工業用水道の受水企業の皆様向けに、令和7年度相馬工業用水道施設見学会を開催しました。

相馬工業用水道の取水施設である真野ダム（福島県相双建設事務所管轄）と、水質の調整を行っている初野浄水場について、それぞれ担当の職員から施設の説明や、内部の案内を行いました。

参加者の皆様は興味津々の様子で、施設について多くの質問をいただきました。
ご参加いただいた企業の皆様、ご多忙のところ大変ありがとうございました。



真野ダム



初野浄水場

2 観察研修へのご参加ありがとうございました！

11月19日（水）、いわき工業用水利用者協議会観察研修を実施しました。受水企業19社21名にご参加いただき、小名浜ポンプ場、小名浜東港、アクアマリンふくしまを観察しました。

小名浜東港の物流拠点としての機能やアクアマリンふくしまの展示を通じた海洋環境教育の推進、小名浜ポンプ場の海水供給特有の管理方法などについて現場担当者から説明を受け、参加者からは「普段立ち入ることのできない施設を観察でき、大変有意義であった」とのお声をいただきました。

観察研修の後は懇親会も催され、親睦を深めるよい機会となりました。

当日の様子は、企業局いわき事業所公式インスタグラムに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

インスタグラム：https://www.instagram.com/kigyoukyoku_iwaki/



3 情報伝達訓練ご協力の御礼

11月20日（木）、災害時における円滑な情報連絡体制の確保を目的として、情報伝達訓練を実施しました。

地震による漏水発生を想定し、受水企業の防災担当の皆様へFAX及びメールを送付後、電話にて受信確認を行いました。

訓練の結果、全ての企業様と受信確認を行うことができました。
御協力いただき、ありがとうございました。

引き続き、情報連絡体制の確保を図るとともに、工業用水の安定供給に努めてまいります。



受信確認の状況

4 沼部堰改築工事の状況

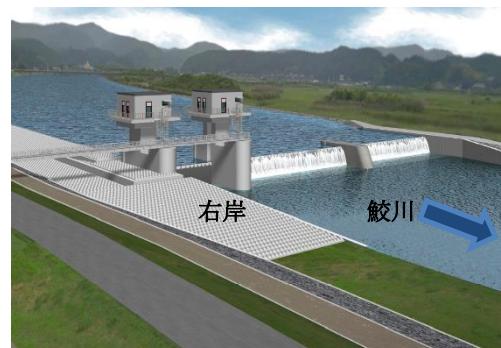
令和4年度より進めておりました勿来工業用水道・新沼部堰の1工区（鮫川右岸）における基礎工事が、このたび完了いたしました。

本工事は、新たな沼部堰の強靭化を図るための基礎工事であり、施工にあたっては鮫川の一部を切り回すなど、大規模な工事となっています。

今後も引き続き、2工区（鮫川左岸）の基礎工事ならびに堰本体工事に着実に取り組んでまいります。



現在の状況



完成予想図

5 工業用水放射性物質モニタリング結果

各工業用水の直近の結果について公表します。

- 放射性ヨウ素 I 131、放射性セシウム Cs134、放射性セシウム Cs137
いずれも検出限界値未満（令和7年11月19日採水分）
※平成23年11月以降は各工業用水で検出限界値未満が継続しています。
- 小名浜工業用水道の海水中トリチウム
検出限界値未満（令和7年8月20日採水分）
※令和7年度におけるトリチウムのモニタリングは、東京電力によるALPS処理水の海洋放出方法に変更が無い限り、5月、8月、11月、2月に実施します。
11月採水分のモニタリング結果は、12月にお知らせします。

なお、これまでの結果は以下のリンク先を御覧ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60015c/monitoring.html>

6 ダムの貯水状況

工業用水道の水源となっているダムの貯水状況についてお知らせします。
(令和7年11月28日現在)

- 磐城工業用水道 高柴ダム
貯水率 99.7%
貯水位 標高 52.48 m

○ 相馬工業用水道 真野ダム

貯水率 76.0%

貯水位 標高 170.96m

10月から6月までは、雨が少ない時期における貯水率でお知らせします。

今のところ高柴ダムはほぼ満水、真野ダムは平年並みである7~8割の貯水率を維持しております、当面の給水に支障はない見込みです。

貯水位は、以下のリンク先でも確認することが出来ます。

https://kaseninf.pref.fukushima.jp/web_pub/dam/010401_60_1_0.html

※貯水率は、目安としてお示ししています。ダムの貯水位は、治水上の観点から、時期、気象状況により調整する場合がありますので、御注意下さい。

7 工業用水って何？ その8

福島県企業局で運営している各工業用水について、皆様により知っていただくために、しくみや施設などについて、ご紹介していきます。

今回は「水の管理に使用している計測器」です。

○水の管理には、「水質計」「流量計」「水位計」「量水器」などを使用しています。

○水質計は、「水温・濁度・PH」を計測しています。



濁度計・PH計



水質表示モニター

○流量計や、配水池の水位計により工業用水道の給水量を管理しています。



超音波式流量計

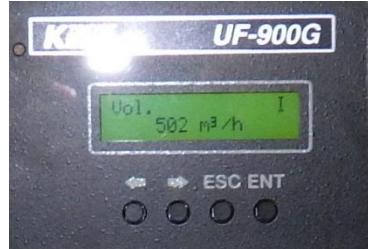


流量・水位表示モニター

○量水器は、使用水量を計測する水道メータです。



量水器（電磁式流量計）



使用水量表示モニター

次回は、管路が河川や道路、鉄道などと交差する場合に設置される「水管橋・伏越（ふせこし）」についてご紹介します。

8 福島県からのお知らせ

★「ふくしま復興とSDGsを考える県民シンポジウム2025」を開催します！

12月7日（日曜日）に、楢葉町のJヴィレッジで、「地域の魅力を見つめ直し、持続可能な社会へ」をテーマに、『ふくしま復興とSDGsを考える県民シンポジウム2025』を開催します。詳しくはこちらのサイトをご覧ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/kenmin-sympo2025.html>

また、当日は会議の様子をオンラインでも配信予定です。

<https://www.fukko-fukushima.jp/online.html>

ぜひご参加またはご視聴ください。



＜編集後記＞

こんにちは。皆さん、11月のスーパームーンをご覧になりましたか。今年1番小さかった4月の満月に対して、14%も大きく見えたそうです。私も夜空を見上げてみましたが、残念ながら大きさの比較出来ないため、その有り難みが判りませんでした。似たようなケースですが、TVを買い換えた時に、4Kだと8Kだと悩んだ末に購入した挙げ句、結局は違いが全く判らなかったことを思い出しました。（編集 T）

皆さんの御意見、御感想などをお聞かせいただければ幸いです。

御意見、御感想などはこちらからお願ひします。

kougyou_keiei@pref.fukushima.lg.jp

福島県企業局

〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16

電話 024-521-7572（代表）

mail kougyou_keiei@pref.fukushima.lg.jp

企業局いわき事業所

〒971-8185 福島県いわき市泉町字小山 310

電話 0246-56-5821（代表）

※ 配信先変更及び配信停止は、上記アドレスから御連絡願います。